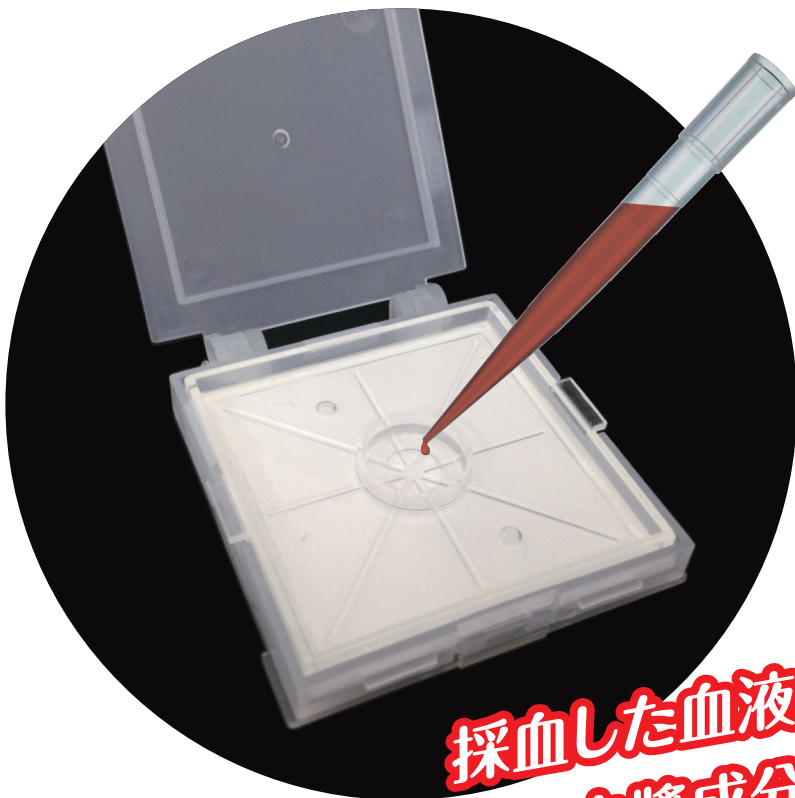


microRNAの回収に。

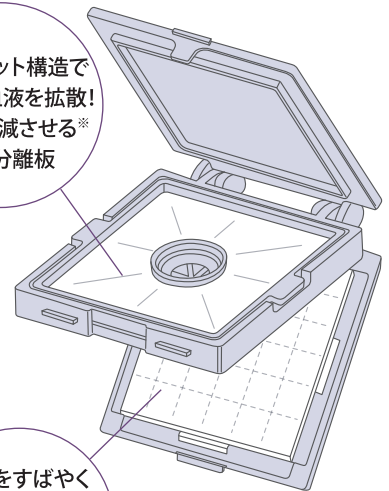
Something Different.
WATSON® BIO LAB
MADE IN JAPAN SINCE 1988

Plasma Filter

プラズマフィルター



特殊スリット構造で
ムラなく血液を拡散!
溶血を低減させる※
血漿分離板



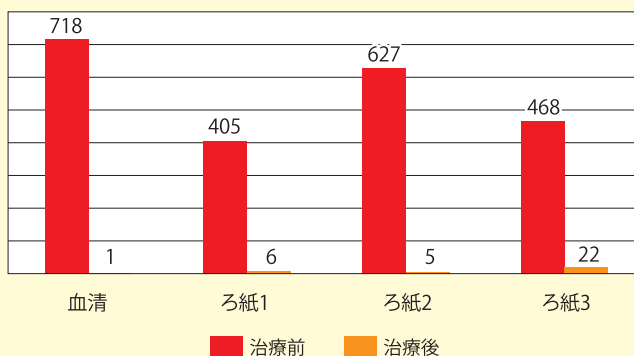
血漿をすばやく
吸収・乾燥!
便利なミシン目入り
セルロース

※キットご使用の際、溶血により
miRNAのプロファイルに
変化がみられることがあります。

採血した血液から遠心なしで
血漿成分をすばやく分離!!

簡易の
がん診断に

罹患者の治療前後におけるmiRNA保存検証



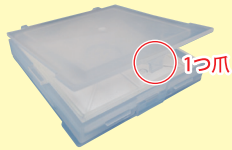
腫瘍特異的なmicroRNAの発現を
 $\Delta\Delta Ct$ 法により、測定し、治療後血
清の値を1としてグラフ化した。
治療前に高発現であった
microRNAの発現は、治療後に低
下しており、ろ紙血を使用した検
討でも同様の傾向が見られた。

本事業は、平成 23 年度採択された「戦略的基盤技術高度支援事業」の支援を受けて実施しております。

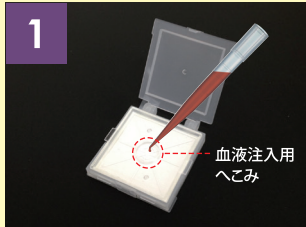
(共同研究先：公立大学法人京都府立医科大学、(株)アワジェニック)

使用方法

血漿成分の分離



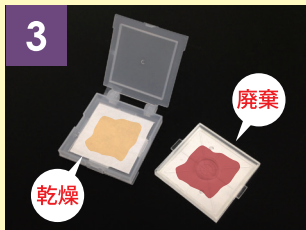
1つ爪の蓋を開けてご使用ください。



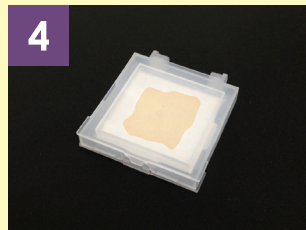
蓋を開けて、中央の丸いへこみに血液 (600 μ L) を入れてください。^{*1}



血液が拡散するので約5分静置します。



血漿分離板を廃棄、分離した血漿を1時間ほど乾燥させてください。



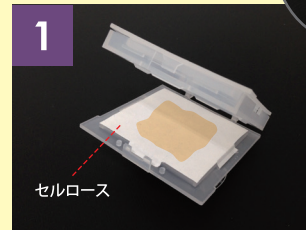
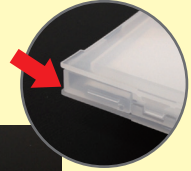
十分乾燥させた血漿は、蓋をして保存^{*2}や輸送ができます。

microRNAの回収



2つ爪の蓋を開けてご使用ください。

カドから開けると開けやすいです



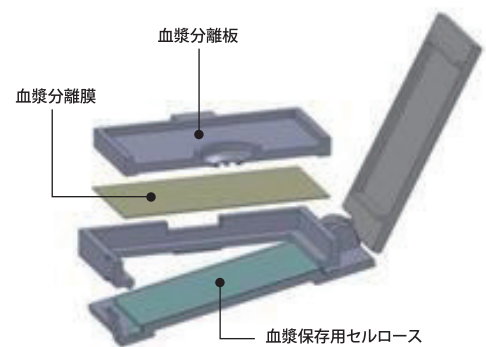
2つ爪の蓋を開けると、血漿が保存されているセルロースを取り出すことができます。ミシン目に沿ってお好きな大きさに切ってお使いください。専用の溶出キットなどを用いて、中に含まれるmicroRNAを抽出することが可能です。^{*3}

- *1 600 μ L全血に対し、200 μ L相当の血漿中miRNAの回収が可能です。
- *2 保存期間は環境状況にもよりますが、常温で約1~2週間です。
- *3 セルロースからの抽出効率が低い場合は、抽出液をやや多めにすると改善されます。
(推奨抽出キット: 『miRNeasy Serum/Plasma Kit』<QIAGEN社>)

使用用途

- miRNAを用いた癌検診の簡易スクリーニングに。
- miRNAの常温輸送に。
- 遊離DNAにも使用可能。

血漿プリザベーションプレート構成(断面図)



Something Different.
WATSON BIO LAB
MADE IN JAPAN SINCE 1988
<https://www.watson.co.jp>

発売元
ワトソン株式会社
E-mail: tcr@watson.co.jp
東日本営業所
〒116-0003
東京都荒川区南千住6丁目57-12
TEL: 03-5615-3591 FAX: 03-5615-3592
西日本営業所
〒651-2241
兵庫県神戸市西区室谷2-2-7
TEL: 078-991-4489 FAX: 078-991-4491
製造元
深江化成株式会社

※掲載価格には消費税は含まれておりません。※製品の仕様・価格等は予告なしに変更することがあります。